



## 産業保安に関する自主行動計画の改訂について

2015年7月

石油連盟は「産業保安に関する自主行動計画」（2013年8月策定）を、「自主行動計画策定方針<sup>※</sup>」等を踏まえ改訂した。（改訂は昨年に続き2回目）

※重大事故ゼロを業界目標に設定、経営トップの産業保安への積極的関与、リスクアセスメントの強化

## 産業保安に関する自主行動計画（2015年7月改訂）

## 【自主行動計画の基本的な考え】

《各社》

- 経営層の強力なリーダーシップによる保安活動計画の策定・実施・検証・評価
- 軽微な事故・ニアミスに対する原因分析等による安全対策の改善
- リスクアセスメント（危険源の特定、リスクの大きさの評価）の継続

《石油連盟》

- 「重大事故<sup>※</sup>ゼロ」を業界目標に設定し情報提供活動を推進

※重大事故：高圧ガス保安法事故措置マニュアル（経済産業省）において定義されているA級およびB級相当規模の事故（死者を伴う事故、物的被害総額1億円以上の事故等が該当）

## ◆各社が実施する取り組み

- ① 経営者の産業保安に対するコミットメント（強いリーダーシップの発揮）
- ② 産業保安に関する具体的な目標設定（明確な安全管理方針・定量的な目標）
- ③ 産業保安のための施策の実施計画の策定
  - A. 腐食対策等の設備管理 B. ヒューマンエラー防止活動
  - C. リスクアセスメントの取り組み D. 手順書・マニュアル類の整備 E. 教育訓練
- ④ 目標の達成状況や施策の実施状況についての調査及び評価
- ⑤ 自主保安活動の促進に向けた取り組み【全社的な安全・法令遵守の再徹底】

## ◆石油連盟が実施する取り組み

- ① 業界内外で発生した事故の原因や教訓の共有
  - A. 事故情報の内容の充実化 B. ニーズに応じた事故情報説明会の開催
  - C. 事故情報の活用状況フォローアップ調査の実施 D. 石油学会規格への協力
- ② リスクアセスメント能力、危機予知能力等、産業保安に必要と考えられる能力について企業が実施する教育訓練の支援
- ③ 企業の産業保安活動に関するベストプラクティスの共有
- ④ 各社が実施する安全文化の向上に向けた取り組みの支援
- ⑤ 情報と先例の利活用の検討（ビックデータ解析等）
- ⑥ Risk Based Approach の推進（保安規制のスマート化等を通じた制度面の整備）

## ◆自然災害への対応

- ① 改修計画に基づく球形タンクブレース補強と既存重要高圧ガス設備耐震補強
- ② 大規模地震を想定した施設の安全性の評価・対策の推進 等

## ◇行動計画の取り扱い

- 各社は自社の保安活動の再点検と自主保安の向上に努め、石油連盟は情報提供等により各社の自主保安活動を継続的に支援し、スパイラルアップを図る
- 本計画の継続的なフォローアップと産業構造審議会へ報告